

注意事項

- 1 問題冊子および解答用紙は、試験開始の合図があるまで開かないこと。
- 2 受験番号と氏名は、解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 3 問題冊子は1～7ページである。

共通問題

2ページ

※設問の指示に従って解答すること。

※解答用紙は「美術史学コース共通問題」（縦書）を使用すること。

資料読解

3～7ページ

※選択問題である。

※自身の専攻に応じて、日本、東洋（日本彫刻史を含む）、西洋のうちから
一科目選んで解答すること。

※解答用紙は「美術史学コース資料読解」（日本・東洋は縦書、西洋は横書）
を使用すること。

共通問題

左記の九問のうちから四問を選び、それぞれについて解答せよ。

ただし、【A】【B】【C】の各群より必ず一問は選ぶこと。※解答は別紙（縦書）

【A】日本

- (1) 当麻曼荼羅
- (2) 豊国祭礼図屏風
- (3) 写楽

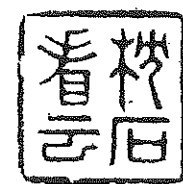
【B】東洋

- (4) 法華経に関する美術
- (5) 運慶
- (6) 唐招提寺木彫群

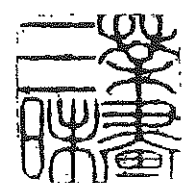
【C】西洋

- (7) 象徴主義
- (8) 静物画
- (9) 西欧初期中世美術

問(二) 次の篆書を楷書体に直しなさい。



①



②



③



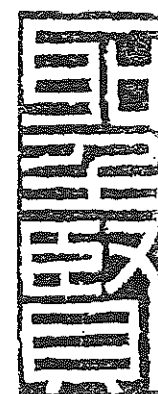
④



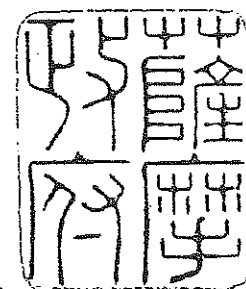
⑤



⑥



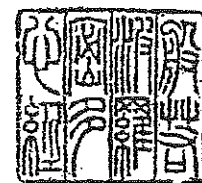
⑦



⑧



⑨



⑩

【東洋美術史】

資料読解（一）（二）とも解答すること。

※解答は別紙（縦書）

（一） 左は『七大寺日記』の一節である。文章を読んで設問に答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

問一 傍線①を、割注を含めてわかりやすく現代日本語に訳しなさい。

問二 （②）に入る寺院名を記入しなさい。

問三 傍線③の仏像の制作年代と制作の経緯について知るところを述べなさい。

問四 傍線④で筆者が不可思議像と言う理由について説明しなさい。

問五 傍線⑤の佛井日記とはどのようなものか説明しなさい。

問六 傍線⑥を現代日本語に訳しなさい。

（二） 左は、唐の段成式『寺塔記』の道政坊宝応寺条の一節である。文章を読んで設問に答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

問一 この文章に基づいて、韓幹について説明しなさい。

問二 下生幘の弥勒とは、どのような姿だったと推測できるか。現存する関係作例も踏まえて述べなさい。

以下の3問より、1問を選んで答えなさい。

1. 次の英文を日本語に訳しなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

2. 以下の仏文を日本語に訳しなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

3. 以下の独文を日本語に訳しなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

[illegible]

——ここから記入すること——

受験番号	
氏名	カナ
	漢字

この欄以外に受験番号、氏名を記入しないこと。

漢字氏名がない場合は、ひらがなで記入すること。

美術史学コース
共通問題

総 点

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

受験番号	
氏名	カナ
	漢字

この欄以外に受験番号、氏名を記入しないこと。
漢字氏名がない場合は、ひらがなで記入すること。

———ここから記入すること———

美術史学コース
資料読解
(日本・東洋)

(裏へ続く)

—これより先の余白には絶対に記入しないこと—

受験番号	
氏名	カナ
	漢字

この欄以外に受験番号、氏名を記入しないこと。
漢字氏名がない場合は、ひらがなで記入すること。

専門科目 美術史学コース
西洋美術 資料読解

——ここから記入すること——

(裏へ続く)

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

(裏へ続く)